

同時開催企画展

—名工の技—

黒田之男 組子建具展

2009年 7月1日【水】▶8月16日【日】

会期中無休（「萬古の名陶」の展示はお休みさせていただきます）

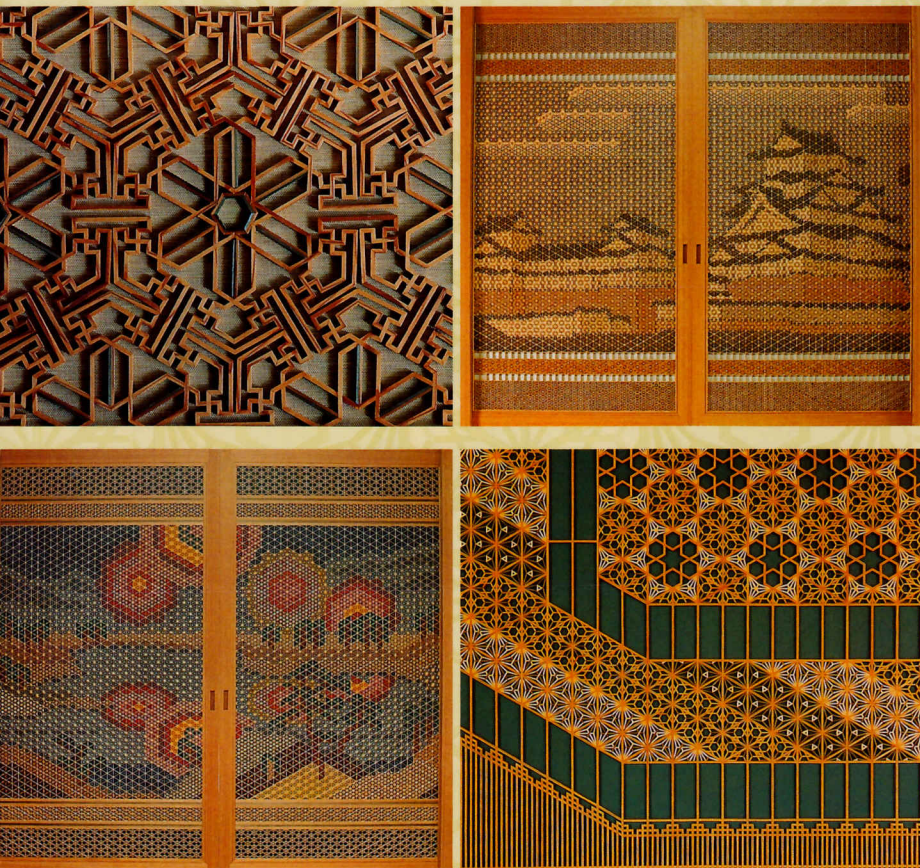
*「第4回パラミタ陶芸大賞展」のチケットでご覧いただけます。

後援 NHK津放送局、三重テレビ放送、中日新聞社、
読売新聞社、伊勢新聞社

組子とは釘を使わずに、切り込みやほぞを施すことによって1本1本の木片を組みつけながら意匠を編み出していく技です。室町時代に書院造とともにその技術が著しく発展したとされています。また、編み出される意匠は「編物」「折物」「曲物」「亀甲物」など数百種類にもおよび、1万個以上の木片による意匠を組みつけることで、建具に精緻な絵柄や文様を浮か上がらせます。

三重県菟野町で組子建具を制作する〈指勘〉2代目黒田之男は「後光組」「六方転」など独自の意匠を考案し、伝統的な建具から現代感覚溢れる創作指物まで手掛け、平成17年には黄綬褒章を受章しています。そして、その技は3代目裕次へと受け継がれています。

卓越した技によって作り出される建具は室内装飾を超え、工芸美にあふれるものです。現代に息づく名工の技をご堪能ください。



黒田 之男(くろだ・ゆきお)

- 1945(昭和20)年 三重県に生まれる
- 1961(昭和36)年 三重県四日市市の指物師・佐藤岩松に師事
- 1966(昭和41)年 家業である指勘建具店(現・指勘建具工芸)を継ぐ
- 1976(昭和51)年 昭和51年度三重県技能競技大会三重県知事賞(1級建具製作作業の部)受賞
- 1985(昭和60)年 第8回三重県建具作品展示会にて建設業協会鈴鹿支部長賞受賞
以降、三重県建具作品展示会ならびに全国建具展示会で多くの賞を受賞
- 1994(平成6)年 平成6年度三重県優秀技能者、「現代の名工」として三重県知事より表彰
- 1999(平成11)年 平成10年度三重マイスター称号受賞
- 2001(平成13)年 卓越した技能により厚生労働大臣より表彰
- 2003(平成15)年 三重県中小企業団体中央会会長より表彰
- 2005(平成17)年 黄綬褒章受章

黒田 裕次(くろだ・ゆうじ)

- 1976(昭和51)年 三重県に黒田之男の長男として生まれる
- 1999(平成11)年 家業である指勘建具店(現・指勘建具工芸)の見習いに入る
- 2006(平成18)年 第28回三重県建具作品展示会にて三重県商工会連合会会長賞受賞
以降、三重県建具作品展示会ならびに全国建具展示会で受賞を重ねる

財団法人岡田文化財団創立30周年記念 シナヌーク・イオン博物館、プノンペン国立博物館所蔵

世界遺産

「アンコールワット展」

～アジアの地に咲いた神々の宇宙～

2009年

8月21日【金】～9月30日【水】

会期中無休

カンボジア王国の国旗にも制定されているアンコールワット遺跡群。本展では、国外初公開の作品を含む至宝の数々を紹介。アンコール遺跡群に息づく神々の姿は、時空を超えて現代人に様々なメッセージを与えてくれるでしょう。



「ライ王の像(閻魔大王)」(プノンペン国立博物館所蔵)



交通機関

■お車をご利用の場合

東名阪四日市I.C.で降りて国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km

無料駐車場あり(普通車100台、大型バス駐車可)

■電車をご利用の場合

近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m

全館バリアフリー、車椅子常備

財団法人岡田文化財団

paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

http://www.paramitamuseum.com E-mail=office@paramitamuseum.com